

GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)の株式直接売買は年金破壊につながる

GPIFに株式の直接売買を認める法案

現状：株式は委託売買

GPIFは、売買株の選定はできない

改悪案：135兆円を運用する公的機関が自分で株が買えるようになる

- 売買株の直接選定ができるようになる
- GPIF経営委員会メンバーは厚労大臣が決定
- 自民党にたくさん献金した会社の株を買うことも可能
- 政治的に株価が決まる
- 中国共産党もビックリ!!!

これ以前には、2015/10時点ですでにGPIFの運用ポートフォリオ改悪

	2015/10以前の割合	改悪	2015/10発表した割合	2015/9末時点の比率
国内債券	60%		35%	38.95%
国内株式	12%		25%	21.35%
外国株式	12%		25%	21.64%
外国債券	11%		15%	13.60%

安全商品の国債を半減し、危険商品の株式を倍増！！

株式依存率の拡大は

我々の年金は株価で決まることになり安倍さんだけでなく、国民までが株価の動きに一喜一憂することになる

株はバブルも起こるし30年後、40年後の保障はない

株価を引き上げるような政策、法人税減税、労働規制の緩和、外国人労働者の受け入れが歓迎されることになる

これらは、結局、国民に跳ね返る

米国の最低保障年金積立金

全国民を対象とした日本の厚生年金・国民年金のようなもの

運用は100%国債

株式で毀損したらとんでもないという考え

クリントン時代に、一部株式投資の話も出たが当時のFRB議長グリーンズパンが
①大量の資金導入で市場がゆがむ
②政治を排除できないだろうと反対し、100%国債運用を維持した